

第58回中国ブロックカトリック高校生大会

チューブロ 2024

開催報告

作成 2024.4.18

カトリック広島司教区青年活動企画室

担当司祭 大西勇史 / 職員 益田なお



チューブロとは？

中国ブロックカトリック高校生大会
通称「チューブロ」は、カトリック広島司教区が
主催する、中高生のイベントです。

半世紀以上続く合宿イベントで、
現在は、中学3年生～高校3年生を対象に
年に一度、2泊3日で開催しています。

第58回 開催概要

日 程	2024年3月25日～27日
会 場	福山暁の星学院
対 象	中学3年生～高校3年生
申込総数	73名 (*当日参加者数 68名)
実施内容	講話・分かち合い・ミサ・テゼ レクリエーション・茶話会
主 催	カトリック広島司教区青年活動企画室

第58回
開催テーマ

PROTECT ALL LIFE

～ エコロジカルな未来のために～

第58回は、「環境」を大枠のテーマに開催。
「ラウダート・シ」のなかでカトリック教会が伝えていることや、世界の自然環境の現状を学び
「今の自分にできることはなにか」を考えました。

講話プログラム

Bp.白浜満



教区長の白浜司教さまにお越しいただき
環境と核の問題を交えた内容のなかで、
回勅「ラウダート・シ」でも取り上げられた
総合的なエコロジーについて、
お話しいただきました。

「気候変動を自分ごとと化していく人を増やしたい」
そんな思いで活動されている小出さんをお招きし、
世界の気候変動の現実や、それに対する
アクションのヒントをお話しいただきました。

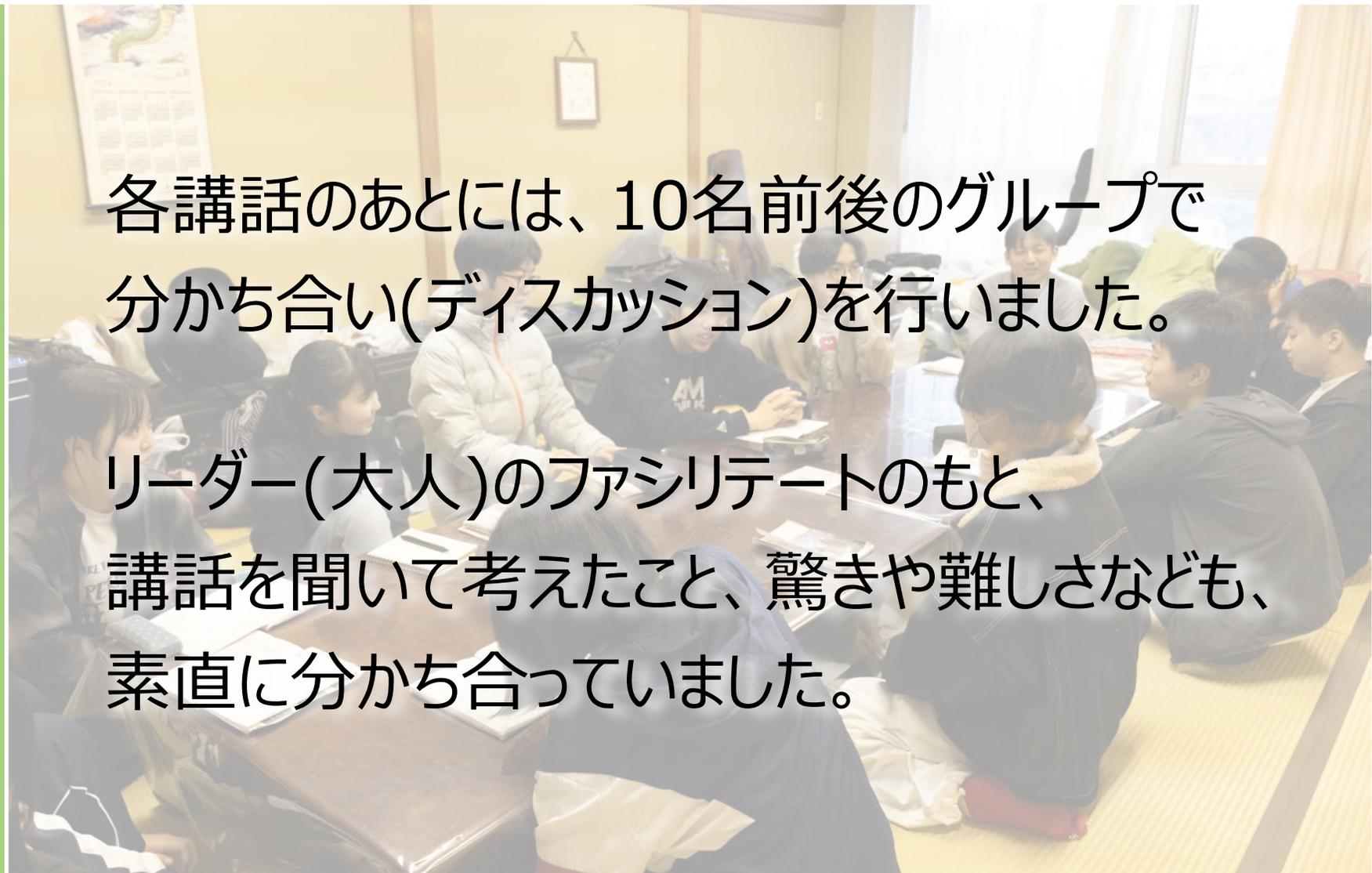
小出愛菜氏



分かち合い

各講話のあとには、10名前後のグループで分かち合い(ディスカッション)を行いました。

リーダー(大人)のファシリテートのもと、講話を聞いて考えたこと、驚きや難しさなども、素直に分かち合っていました。



テゼの祈り



その他
プログラム



レク・茶話会



参加者の感想

- 講話は沢山考えさせられた。分かち合いでは皆の考えをしれたし、自分の考えを話した時にはうなずきながら聞いてくれて、とても話しやすかった。
- 講話を聞いて、同じセミの人と意見交換をすると、日頃の自分の生活を改めて振り返るきっかけとなった。
- 普段、友達とは社会問題やSDGsについてこんなに話すことはなかった。チューブロで出会ったみんなは友達だけど、社会問題について自分の意見を言うことができる、特別な存在になりました！
- 電子書籍は検討した結果厳しかったため、ゴミの分別とお肉の摂取を控えることを意識しようと思います。自分にできそうなSDGsを見つけて、少しずつでも毎日継続していきたいです。

これからの チューブロ

全国のカトリック学校の教職員の方とお話しする機会をいただくことがありますが、その際「司祭・シスターがいなくなった今、どうカトリック色(霊性)をつけていったら良いか」という質問をよく耳にします。

チューブロが、そういった課題に対する助けになればと考えています。

ミサや祈りの時間、さらには仲間たちとともに過ごす時間を通して、カトリックの宗教的エッセンスを体験し、持ち帰り、学校の宗教行事においてはリーダーシップを発揮してくれることを願っています。

また、かつて司祭・シスターが担っていた上からの意識づけを、今度は中高生達が横から広げていく。そのようなあり方を夢見ます。

来年の目標は、参加者100名！

引き続き、応援とお祈りを、どうぞよろしくお願いいたします。